

学校保健•給食委員会報告 宇都宮市立上河内中学校

12月12日(木)に、上河内中多目的室 A において、令和元年度 の学校保健・給食委員会を開催いたしました。

学校医の手塚勇人先生,学校歯科医の松井隆幸先生,学校薬剤師の 齋藤悟先生、PTA 会長、PTA 副会長、PTA 体育部長、各学年部長の皆様 に参加していただき、本校職員とともに学校保健・学校給食について 協議しました。

お忙しい中、ご参加いただいた委員の皆様、大変ありがとうござい ました。





学校給食・食育について

揚げ餃子…栃木県産の特産 品, 餃子を揚げた生徒たち に人気のメニューです。

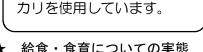
ごはん…上河内産のコシヒ

チーズ…中学生の時期に必要な力 ルシウム補給に優れた食品です。

牛乳…県産の牛乳を毎日使用し ています。

ナムル…栃木県産のにらが入っ ています。栃木県はにらの生産 量が高知に次ぎ2位です。

田舎汁…人参, 小松菜, かんぴ ょう、大根、ごぼうが入った具 沢山な味噌汁です。



★ 給食・食育についての実態

- 本校の学校給食は、宇都宮市で定める目標を目指し運営しています。また、衛生的であること、安心安全であ ることを第一に、おいしい給食を提供できるよう努めています。
- 給食における中学生の目標栄養量の充足率は、本日及び12月の平均栄養量ともに100%前後となっていま す。
- ・ セレクト給食、お話給食(司書と連携して、本に登場する料理を提供)、行事食、郷土料理等を提供し、食に 対する興味関心や食文化の理解を促しています。
- 現在提供している給食の県産の地産地消率は40%(牛乳、米を除く)で宇都宮では上位です。今後も50% を目標に地産地消を推進していきます。

写真は11月29日の給食(ごはん・ふりかけ・厚焼き卵・白菜の塩昆布和え・里芋の中華煮)1食分の給食と、全 校生徒の給食の残量です。残食は日々少なく、この日も残食率は0.8%と1%を切る数字でした。10%以上の残 食がある日はほぼありません。





「食育だより」において毎月 クラス別の残食のランキング を掲載しています。令和元年度, 前期は2年生が多くランキン グに掲載されていましたが,中 期からは新しい環境に慣れた 1年生が掲載されることが増 えました。

健康・体力について

★ 新体力テストの結果から

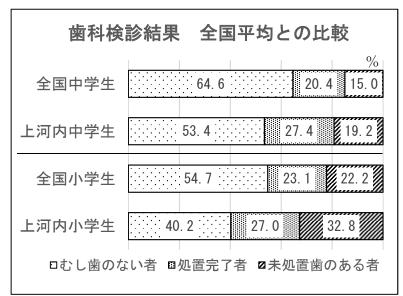
- ・ 長座体前屈, 反復横跳び, 50 m走, ハンドボール投げにおいては, 全学年が県平均を下回っています。
- ・ 今後は小中連携を図り、柔軟性や瞬発力を高める運動、持久力を高める運動をより多く取り入れ、不足している基礎体力作りに取り組んでいく必要があります。また、体育の授業では計画的に補強運動を取り入れ、運動量を増やしていきたいと思います。

★ 生活のアンケート結果について

・ 本校の生徒はよく運動し、朝食を毎日摂り、適度な睡眠時間($6\sim8$ 時間)が確保されている様子がうかがえました。反面、1 日のテレビ視聴時間が2 時間以上という生徒が5 割程度おり、1 年生においては、3 時間以上という生徒が5 割程度います。

★ 定期健康診断の結果について

- ・ 本校は肥満傾向の生徒の割合が、女子は全学 年において全国平均を上回っており、男子は全 学年において下回っています。
- ・ 歯科検診の結果では、全国平均に比べ未処置 歯のある者の割合が多く、むし歯のない者の割 合が少なくなっています。この傾向は、上河内 地域学校園全体に当てはまり、本地域の健康課 題となっています。
- ・ 健康診断の結果,治療や精密検査が必要な生 徒は,早期に医療機関を受診されますようお願 いいたします。



※ 学校保健,学校給食活動については、随時「保健だより」「食育だより」で報告しています。保護者の皆様もご覧いただきますようお願いいたします。また、本校ホームページにも掲載されています。

家庭での生徒の様子・保護者の方からの意見・感想

- 家庭では好き嫌いがあるが、学校の給食では残さず食べているようです。
- 給食をたくさん食べるので、体重を気にして家では少なめに食べています。
- 運動部に入っていないので、運動をするよう家で声掛けをしています。
- ・ 定期的に歯科にかかり、検診やフッ素塗布を行っています。
- タブレットを使いすぎるので控えるように指導しています。
- 中学生になって視力が急に落ち、楽譜が見えにくくなったので、早めに眼科へ行けばよかったと思います。

学校医・学校薬剤師による指導、助言

★ 学校医 手塚 勇人先生

- インフルエンザにかかったら、完全に隔離することは無理なので、日頃の健康管理と手洗いが大切です。
- ・ 給食で残食なしの指導は、将来生活習慣病になった場合に仇になることもあります。個別対応も必要です。

★ 学校歯科医 松井 隆幸先生

- ・ 歯科健診の際、中学生には珍しく歯石がついている生徒がいました。毎日よく歯を磨きましょう。
- 可能なら、給食後に歯みがきタイムを設けるとよいです。

★ 学校薬剤師 齋藤 悟先生

- 学校薬剤師の仕事は、学校環境衛生についての指導助言です。
- 病院で薬をもらう際、患者の状況が分かる人が薬を受け取るとスムーズなので、ご協力お願いします。